

鵜川ダム転流式

新潟県が二級河川鵜川本川の柏崎市清水谷地内に建設を進めている『鵜川ダム』の転流式が平成19年12月10日に行われました。

『鵜川ダム』建設現場は、平成19年7月16日に発生した中越沖地震による影響はありませんでしたが、柏崎市は被災地であったため、式は厳かに取り行われました。当日は好天に恵まれ、事業促進対策協議会や内水面漁業組合等の地元関係者を含め、約40名の参加でした。

式は、工事経過説明、来賓の方より祝辞を頂き、仮排水路清めの儀の後、重機により仮締切が撤去され、川を平成16年に着工した仮排水トンネルに転流、祝い樽を流し、来賓の発声による万歳三唱で締めくくられました。

鵜川ダムは洪水調節、河川環境の保全を目的としたロックフィルダムです。平成20年度より本体掘削を進め、無事故無災害で早期のダム完成を目指します。



鵜川本川が仮排水路に流れ込む瞬間



祝い樽送りの様子



転流前の仮排水路呑口



転流翌日の仮排水路吐口